

2017年12月6日(水)開催

サイバーインテリジェンス 2017

第3回「情報セキュリティマネジメントSummit」

～激化するサイバー攻撃、求められる経営目線のセキュリティ維持活動～

協賛のご案内

日経コンピュータ
NIKKEI COMPUTER

ver.1

2017/8/10



日経BP社

Nikkei Business Publications, Inc.

開催趣旨

2017年、ランサムウェア「WannaCry」を使ったサイバー攻撃やJavaのフレームワーク「Struts2」の脆弱性を狙った攻撃に多くの日本企業が襲われ、受発注の仕組みが止まったりクレジットカード情報が漏洩したりといった被害が続出しました。毎年のように大きな情報漏洩事故も発生し、今やサイバーセキュリティは大きな経営リスクになっています。

こうした中、先進企業は経営層をトップに、リスク管理部門、CSIRT部門といった複数の組織にまたがる連合体での対処をはじめ、攻撃相手を徹底的に研究するサイバーインテリジェンスにも取り組み始めました。まさに、企業全体で、(1)人的・組織的対策 (2)技術的対策 (3)物理的対策を整備する新たな情報セキュリティマネジメントの確立が求められているのです。

本セミナーでは、数々の事例を紹介しつつ、多くの企業が課題を抱えるセキュリティ対策や管理体制の最適解を示します。IT企業、コンサルティング会社、監査法人の皆様の製品やサービス、ソリューションを訴求する機会として、協賛をご検討いただきたくお願い申し上げます。



フォーカスポイント

人的・組織的対策

情報資産を守る
マネジメント

技術的対策

物理的対策

■リスク管理者に必要な知識領域におけるノウハウ

- セキュリティとリスクマネジメント
- 資産のセキュリティ
- セキュリティエンジニアリング
- 通信とネットワークセキュリティ
- アイデンティティとアクセスの管理
- セキュリティの評価とテスト
- セキュリティの運用
- ソフトウェア開発セキュリティ

■攻めの情報セキュリティへ急ぎ着手すべき具体策

- サイバー攻撃対策
- 情報漏えい対策
- モバイル/クラウド/IoTセキュリティ対策
- 人材育成/組織体制強化

開催概要

名称: サイバーインテリジェンス2017

第3回「情報セキュリティマネジメントSummit」

会期: 2017年12月6日(水)

会場: ホテル雅叙園東京(旧:目黒雅叙園)

主催: 日経コンピュータ

協力: ITpro、日経NETWORK

受講料: 無料(事前登録制)

受講者数: 終日500名(予定)

参加対象: 企業の経営層、IT企画・開発・構築・運用部門、リスク管理部門、SIerなど

協賛対象: 標的型攻撃対策、情報漏えい対策、クラウド/DCセキュリティ、サイバーインテリジェンス関連サービス、ソースコード・セキュリティ、インシデントレスポンスなどをユーザー企業に提案するIT企業、監査法人、コンサルティング会社



2017年12月SUMMIT プログラム(予定)

9:50-10:30	【K-1】 基調講演 (有識者、政府関係者もしくはユーザー企業の情報セキュリティリーダー)		
10:30-11:10	プラチナ協賛講演 (350名定員規模の会場)		
11:20-12:00	プラチナ協賛講演 (350名定員規模の会場)		
12:00-13:00	昼休憩		
13:00-13:40	【S-1】 主催企画講演 (ユーザー企業もしくは有識者)	【S-2】 主催企画講演 (ユーザー企業もしくは有識者)	【S-3】 主催企画講演 (ユーザー企業もしくは有識者)
13:50-14:30	ゴールド/シルバー協賛講演 (150名定員規模の会場)	ゴールド/シルバー協賛講演 (150名定員規模の会場)	ブロンズ協賛講演 (100名定員規模の会場)
14:40-15:20	ゴールド/シルバー協賛講演 (150名定員規模の会場)	ゴールド/シルバー協賛講演 (150名定員規模の会場)	ブロンズ協賛講演 (100名定員規模の会場)
15:30-16:10	ゴールド/シルバー協賛講演 (150名定員規模の会場)	ゴールド/シルバー協賛講演 (150名定員規模の会場)	ブロンズ協賛講演 (100名定員規模の会場)
16:20-17:00	【S-4】 主催企画講演 (ユーザー企業もしくは有識者)	【S-5】 主催企画講演 (ユーザー企業もしくは有識者)	【S-6】 主催企画講演 (ユーザー企業もしくは有識者)

※プログラムの構成やタイムテーブルなどは予告なく変更する場合がございます。予めご容赦ください。



SUMMIT プラチナ協賛メニュー

ご協賛料金 380万円 (税別)

- 午前の講演枠 (350名定員規模の会場、40分間) 1枠提供
- 全事前登録者リスト提供 (リスト提供数800~1000件前後を想定)
- テーブルトップ展示1小間提供 *仕様詳細は11p参照
- 以下の媒体に2ページの講演レビュー記事 (PR) を掲載
 - 日経コンピュータ 2018年2月1日号 (1/30発売)
 - ITpro Special 2018年1月下旬~4週間掲載
- イベント会場での貴社ロゴ掲出
- ご希望によりイベント会場での貴社PR映像 (60秒程度の素材) を2回程度放映
- 貴社カタログ等の資料を受付にて配付 (2点まで)
- 個別アンケートの実施 (任意) ※運営ルールに基づく形にて (別途事務局よりご案内)



SUMMIT ゴールド協賛メニュー

ご協賛料金 300万円 (税別)

- 午後の講演枠(150名定員規模の会場、40分間) 1枠提供
- 全事前登録者リスト提供(リスト提供数800~1000件前後を想定)
- テーブルトップ展示1小間提供 *仕様詳細は11p参照
- 以下の媒体に2ページの講演レビュー記事(PR)を掲載
 - 日経コンピュータ 2018年2月1日号(1/30発売)
- イベント会場での貴社ロゴ掲出
- ご希望によりイベント会場での貴社PR映像(60秒程度の素材)を2回程度放映
- 貴社カタログ等の資料を受付にて配付(1点まで)
- 個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて(別途事務局よりご案内)



SUMMIT シルバー協賛メニュー

ご協賛料金 250万円 (税別)

- 午後の講演枠(150名定員規模の会場、40分間) 1枠提供
- 貴社セッション+PM主催者講演のうち1セッション(選択)の事前登録者リスト提供
(リスト提供数500件前後を想定)
- 以下の媒体に1ページの講演レビュー記事(PR)を掲載
 - 日経コンピュータ 2018年2月1日号(1/30発売)
- イベント会場での貴社ロゴ掲出
- ご希望によりイベント会場での貴社PR映像(60秒程度の素材)を2回程度放映
- 貴社カタログ等の資料を受付にて配付(1点まで)
- 個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて(別途事務局よりご案内)



SUMMIT ブロンズ協賛メニュー

ご協賛料金 200万円 (税別)

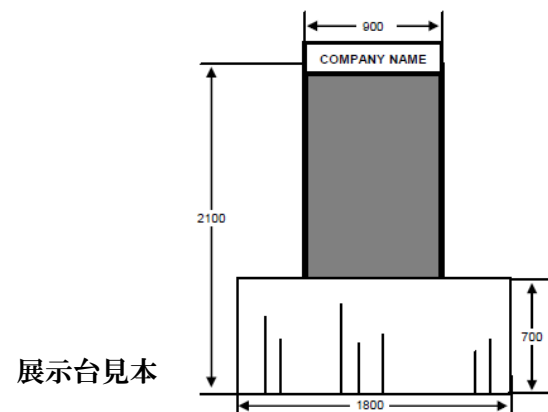
- 午後の講演枠(100名定員規模の会場、40分間) 1枠提供
- 貴社セッションの事前登録者リスト提供
(リスト提供数200件前後を想定)
- 以下の媒体に1ページの講演レビュー記事(PR)を掲載
 - 日経コンピュータ 2018年2月1日号(1/30発売)
- イベント会場での貴社ロゴ掲出
- 貴社カタログ等の資料を受付にて配付(1点まで)
- 個別アンケートの実施(任意) ※運営ルールに基づく形にて(別途事務局よりご案内)



SUMMIT 展示協賛メニュー

ご協賛料金 **20万円** (税別)

- 会場ホワイエに設ける簡易展示コーナーにテーブルトップ展示を1小間ご用意します。
- 展示スペース(予定)
 - バックパネル(W900×H2100)
 - テーブル(W1800×D450×H700)
- **シルバー、ブロンズ協賛のオプションとして展示する場合は10万円で承ります。**



SUMMIT 今後のスケジュール(予定)

10月下旬	ご協賛申込締切
11月上旬	プログラム決定 セミナー告知サイトUP(集客プロモーション開始)
12月6日	セミナー開催
12月中旬	受講登録者リストご提供 開催報告書ご提出
1月下旬	講演レビュー掲載

※ご協賛枠が埋まり次第、締め切りとさせていただきます。

■お問い合わせ先
日経BP社 テクノロジーメディア本部広告部CN
E-Mail: c-ad@nikkeibp.co.jp
TEL 03-6811-8025



(資料)

SUMMIT 充実の主催講演実績

第1回 情報セキュリティマネジメントSummit 2016年12月8日(木)

基調講演
ANAシステムズ
阿部 恭一 氏



特別講演
リクルートテクノロジーズ
鴨志田 昭輝 氏



特別講演
伊藤忠商事
北野 隆 氏



特別講演
大成建設
北村 達也 氏



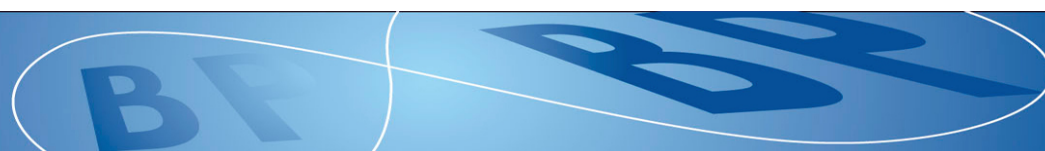
特別講演
ジェーシービー
齋藤 弘一 氏



特別講演
ジャパンネット銀行
小澤 一仁 氏



特別講演
ヤマハ発動機
原子 拓 氏



(資料)

SUMMIT 来場者リサーチ①

第1回 情報セキュリティマネジメントSummit 2016年12月8日(木)

受講者の立場	件数	%
コンピュータ、ITを利用するユーザー企業の立場	107	46.9%
親会社・関連会社の情報システム・ネットワークに関する立場	29	12.7%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するインテグレータの立場	53	23.2%
コンピュータやソフト、関連サービスを提供するベンダーの立場	29	12.7%
その他	10	4.4%

勤務先の役職	%
経営者・役員クラス	13.2%
部長クラス	16.7%
課長クラス	24.2%
係長・主任クラス	16.3%
一般社員・職員	22.5%
その他	7.0%

勤務先の企業規模	%
1～49人	8.8%
50～99人	1.3%
100～499人	22.9%
500～999人	15.0%
1,000～4,999人	26.0%
5,000人以上	25.6%
非会社組織	0.4%

※第1回 情報セキュリティマネジメントSummit 主催者アンケートより



(資料)

SUMMIT 来場者リサーチ②

第1回 情報セキュリティマネジメントSummit 2016年12月8日(木)

勤務先の業種			
	%		%
コンピュータ関連製造	3.9%	金融、証券、保険	6.1%
その他製造	14.9%	建設、土木、不動産	5.3%
ソフトハウス・情報処理	12.7%	運輸・エネルギー	2.2%
システムインテグレータ	22.8%	サービス	10.1%
コンサルティング	5.3%	官公庁、公共機関	3.1%
コンピュータ関連販売	3.1%	その他	5.7%
商社、流通、卸、小売	4.8%		

勤務先の職種			
	%		%
経営・社業全般	11.8%	研究・開発	4.4%
経営企画	5.7%	その他	15.4%
情報システム・システム企画	46.1%		
総務・経理・人事	4.4%		
営業・販売	4.8%		
生産・製造	1.3%		
企画・調査・マーケティング	6.1%		

※第1回 情報セキュリティマネジメントSummit 主催者アンケートより



個人情報取り扱いに関するルール

日経BP社では顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先（または自宅）住所」「勤務先（または自宅）電話番号」「勤務先（または自宅）FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP社 リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先：日経BP社 リード・サポートセンター（E-mail : lgsc02@nikkeibp.co.jp）

3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。

